

ふくしま浪江まち物語コンサート

絵おと芝居

出演被災者



小澤是寛 岡洋子 八島妃彩 石井絹江 松田早百合 門馬よし彦
原発事故発生、命をかけ入居者を守る介護施設勤務の娘。

迫る放射能の中、娘の帰りを待ち続ける家族。

当時を実際の被災家族が演じる絵おと芝居

「なみえ母・娘避難物語」ほか浪江の民話「勘六の狐退治」を上演

▼日時：2017年12月21日（木）
開演 PM7：00（開場 PM6：30）

▼会場：自由学園「明日館・講堂」

▼入場料

前売り／一般2,000円、未成年（19歳以下）1,000円

当日券／一般2,500円、未成年（19歳以下）1,500円

※全席自由※音楽コンサートにつき未就学児の入場はご遠慮ください。

※東日本大震災県外避難者の方には特別料金でご案内しません。詳しくはお問合せください。

チケット取り扱い

▼劇団銅鑼（担当：佐久） TEL 03-3937-1101（平日10：00～18：00）

FAX03-3937-1103
info@gekidandora.com（メールでお申込みの方は、件名に「絵おと芝居チケット申込み」と記載してください）

▼Peatix（ピーティックス）／<http://peatix.com/>



東海林悦子（ハープ）

パリに在住し、ソリスト、室内楽奏者、オーケストラ奏者として活躍。19世紀初めに作製されたシングルアクションハープやアイリッシュハープも演奏し、CD録音やコンサルヴァトワールでの教育指導など、多岐に渡って活動している。7歳よりピアノを習い始め、15歳よりハープを西村光世氏の元で始める。東京藝術大学卒業後、東京音楽大学研究科修了。その間篠崎史子氏に師事。在学中より「日本ハープコンクール」プロフェッショナル部門にて第3位入賞。また、アメリカのアスペン音楽祭にて、ハープのソナタコンクール優勝。東京交響楽団とモーツァルトの「フルートとハープの協奏曲」を協演、またNHK交響楽団でエキストラ出演を続け、海外公演に多く参加するが、2001年に渡仏。パリ、エコール・ノルマル音楽院にてイザベル・ペラン氏の下で学び、審査員全員一致の高等音楽家資格を得る。2002年UFAMコンクール、ヨーロッパ音楽コンクールなどフランスのコンクールにて1位受賞。現在はフランスを中心にリサイタルや音楽祭での演奏などソリストとして活動。フランス国立管弦楽団では多く演奏しており、様々な海外ツアーにも参加している。

佐藤真由（フルート、篠笛ほか）

1995年、国立音楽大学2年修了後、パリ国立高等音楽院に入学。1998年、同音楽院をフルート・室内楽共に一等賞取得。2000年、第5回日本フルートコンクールびわ湖にて、第2位及び武者小路千家賞を受賞。

2005年7月より再渡仏し、以来パリ市内在住。パリ音楽院卒業生選抜オーケストラOLC第一フルート奏者（2007-2009）として所属、またこれまでに、パリ管弦楽団、ワロニー室内王立弦楽団、オーヴェルニュ弦楽団、プロメテ・オーケストラ、東京フィルハーモニー、群馬交響楽団等に度々出演。現在、ソロ活動のほか、木管五重奏「アルテ・コンボ」、弦楽カルテット「[K]」、サウンド・ペインティング・アマルガム他、室内楽グループ、ダンサーとのコラボレーションなどで活動。また、年に数回、日本公演も行っており、アルス・ノヴァ、アンサンブル・カリオペなどの現代アンサンブルにも度々出演している。



特別出演／俳優 館野 元彦 （劇団銅鑼）

東京都出身。青年劇場附属養成所を経て、1992年劇団銅鑼入団。主な舞台出演
『流星ワゴン』永田一雄1
『はい、奥田製作所。』野際研一
『はちまん』浅見光彦
『センボ・スギハアラ 再び夏へ』杉原千畝 他